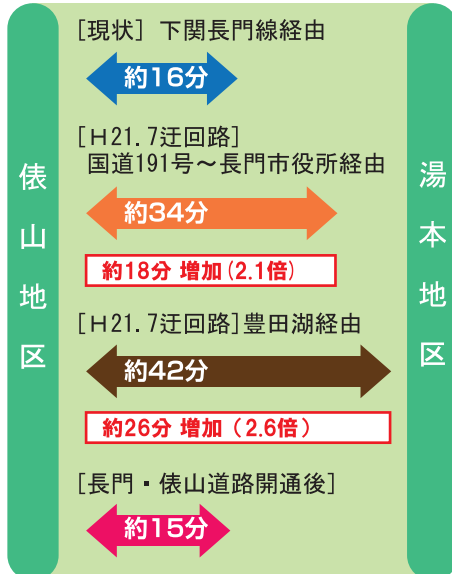


長門・俵山道路の整備効果

災害時の迂回解消

長門・俵山道路の整備により、災害時でも代替となる道路が確保されます。また、交通の高速化が図られ、利便性向上による都市間連携の強化につながります。



※所要時間はH22道路交通センサス混雑時旅行速度を基に算出
 ※迂回路はH22.5俵山温泉、湯本温泉アンケート結果(山口県実施)

走行安全性の向上

長門・俵山道路の整備により、並行する下関長門線の急カーブ区間、事前通行規制区間を回避し、安全性が向上します。

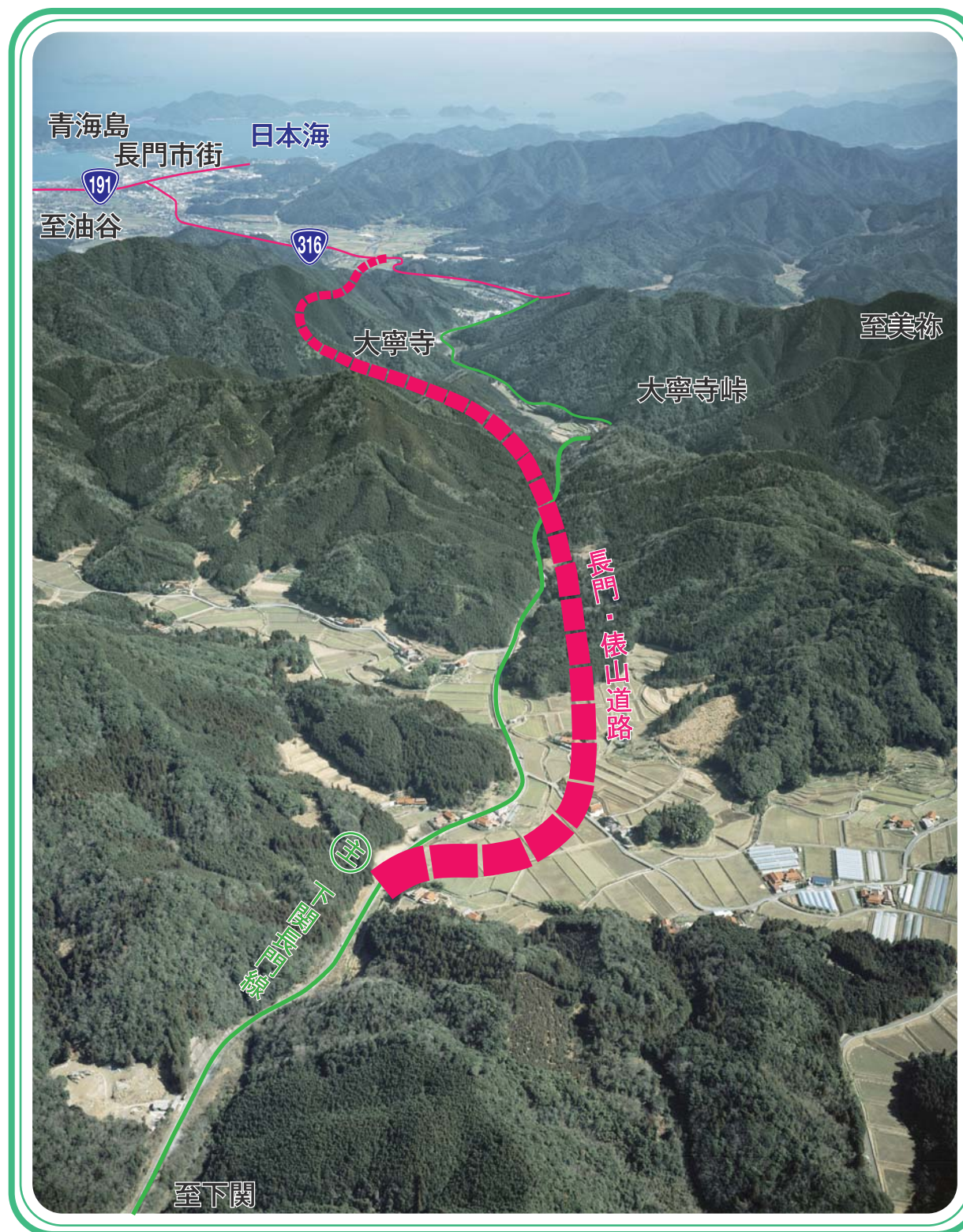


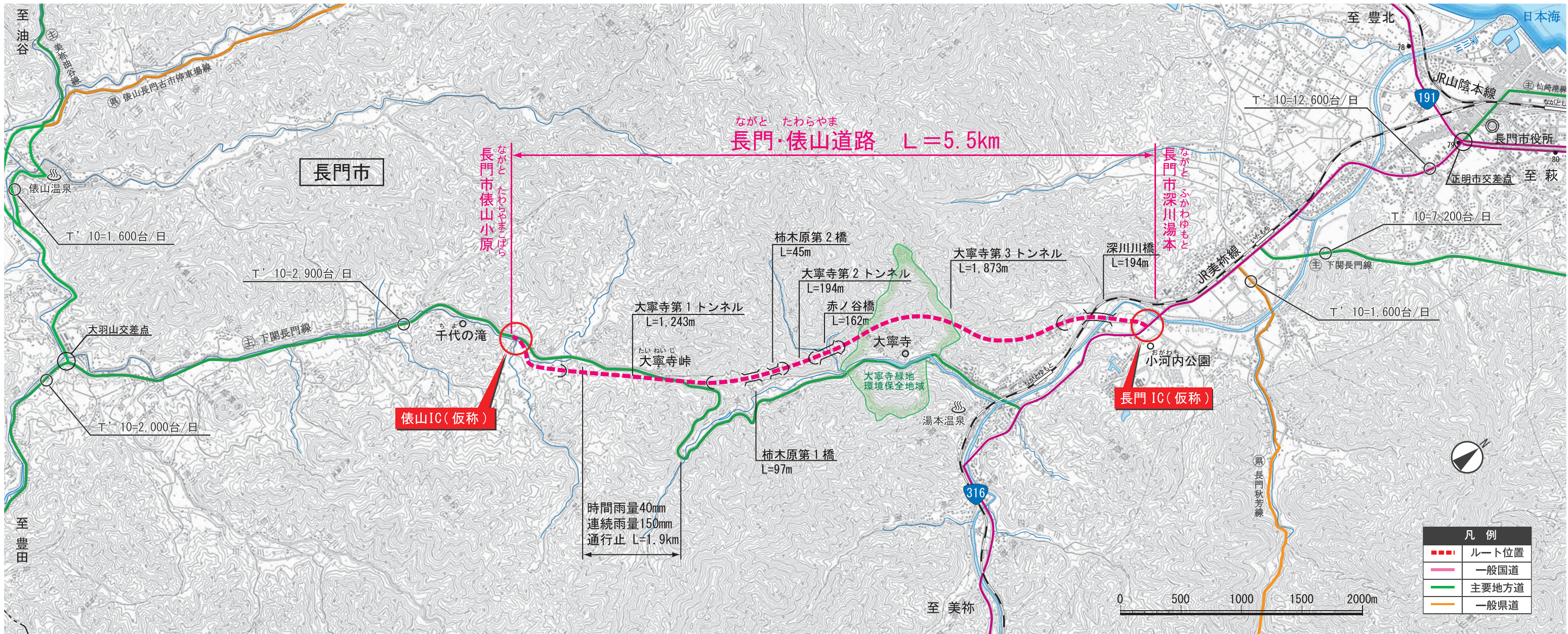
災害に対する代替性を確保し交通の円滑化を支援します。



一般国道491号

長門・俵山道路





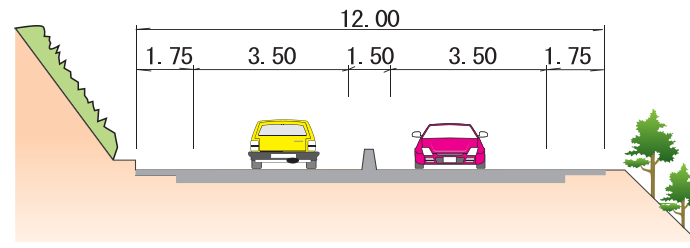
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平19中複、第201号)

長門・俵山道路の概要

一般国道491号は、下関市と長門市とを南北に結ぶ延長約50kmの主要な幹線道路です。長門・俵山道路は、並行する一般国道491号や主要地方道下関長門線の代替路として、災害時の俵山地区の孤立を回避したり、救急医療活動を支援するなど、地域の安全・安心の確保を目的としています。

さらに、山陰地方の高規格幹線道路網の一部を形成する道路として、広域交流の促進及び、地域活性化に寄与する延長5.5kmの自動車専用道路です。

標準断面図



通行止の状況

近年(平成25年度9月末まで)の主要地方道下関長門線の通行規制(通行止)回数及び時間

年度	回数・時間	理由
平成13年度	1回・135時間	災害
平成16年度	2回・27時間	災害
平成17年度	1回・11時間	雨量超過
平成21年度	1回・1660時間	災害
平成22年度	2回・133時間	災害
平成24年度	1回・23時間	災害
平成25年度	1回・44時間	災害
	1回・4時間	雨量超過

被災状況 (下関長門線大寧寺峠における被災の状況)



下関長門線大寧寺峠付近は急峻な谷部に位置し、法面や路肩が相次いで崩壊。被災規模も大きい。



事業概要

事業名	一般国道491号長門・俵山道路
延長	5.5km
起点	山口県長門市俵山小原
終点	山口県長門市深川湯本
設計速度	80km/h
標準幅員	12.0m
事業化年度	平成20年度